# Juice Pack Air for iPhone 4
# 取扱説明書

## ⚠ 警告：必ずお守りください

**本製品を修理･改造･分解しない。**
感電、やけどまたは動作不良などの原因になります。

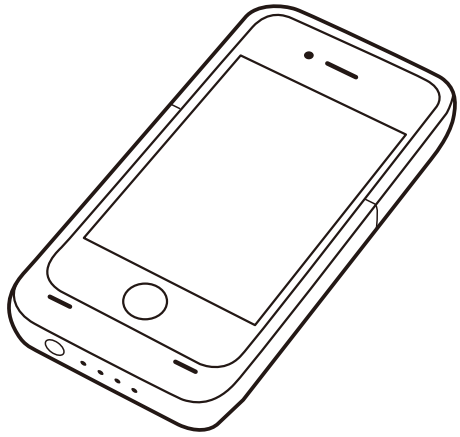
**水のかかる場所で使用しない。**
火災･感電の原因となります。雨天時などはご注意ください。

**車の中など温度が高くなる場所に放置しない。**
内部の部品の故障、本体の変形の原因となります。

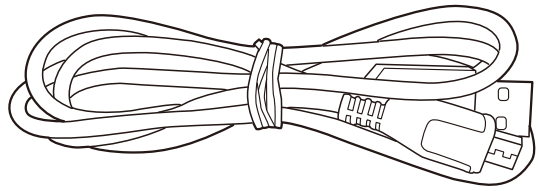
**湿度の高い場所で使用しない。**
製品の故障の原因となります。

# 付属品について

以下の付属品が入っていることを必ずご確認ください。不足や品違い・破損などが合った場合はお求めいただいた販売店または巻末記載の弊社の連絡先にご相談ください。

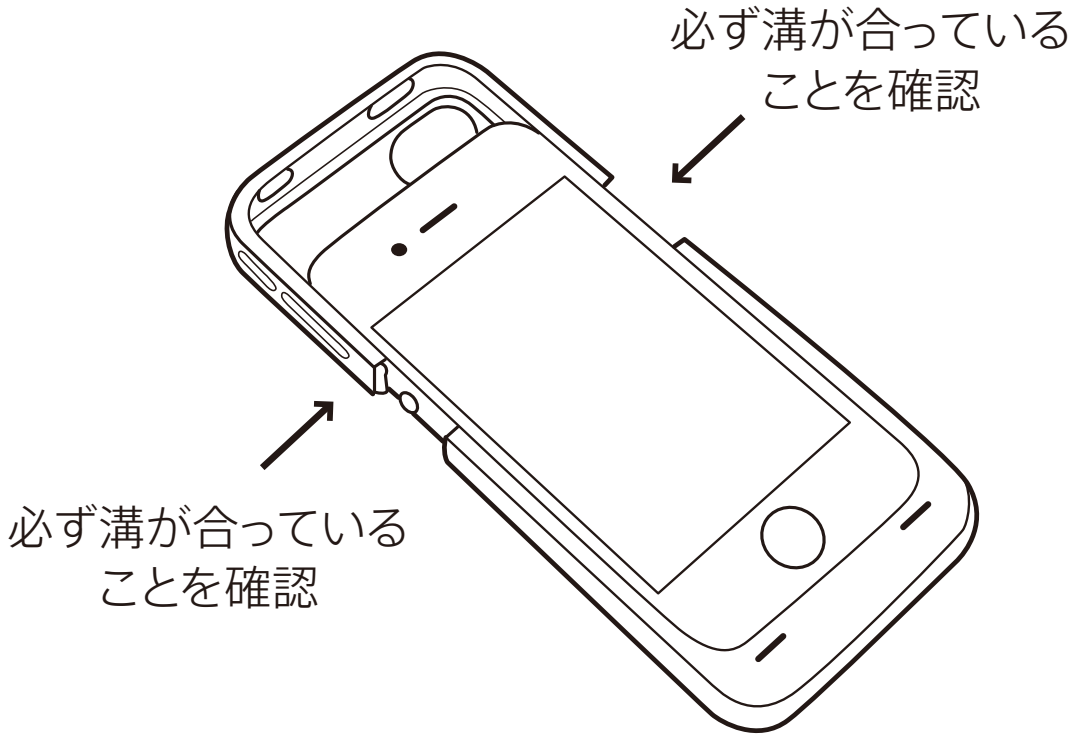


**Juice Pack Air for iPhone 4 本体**
( イラストの iPhone は付属していません )



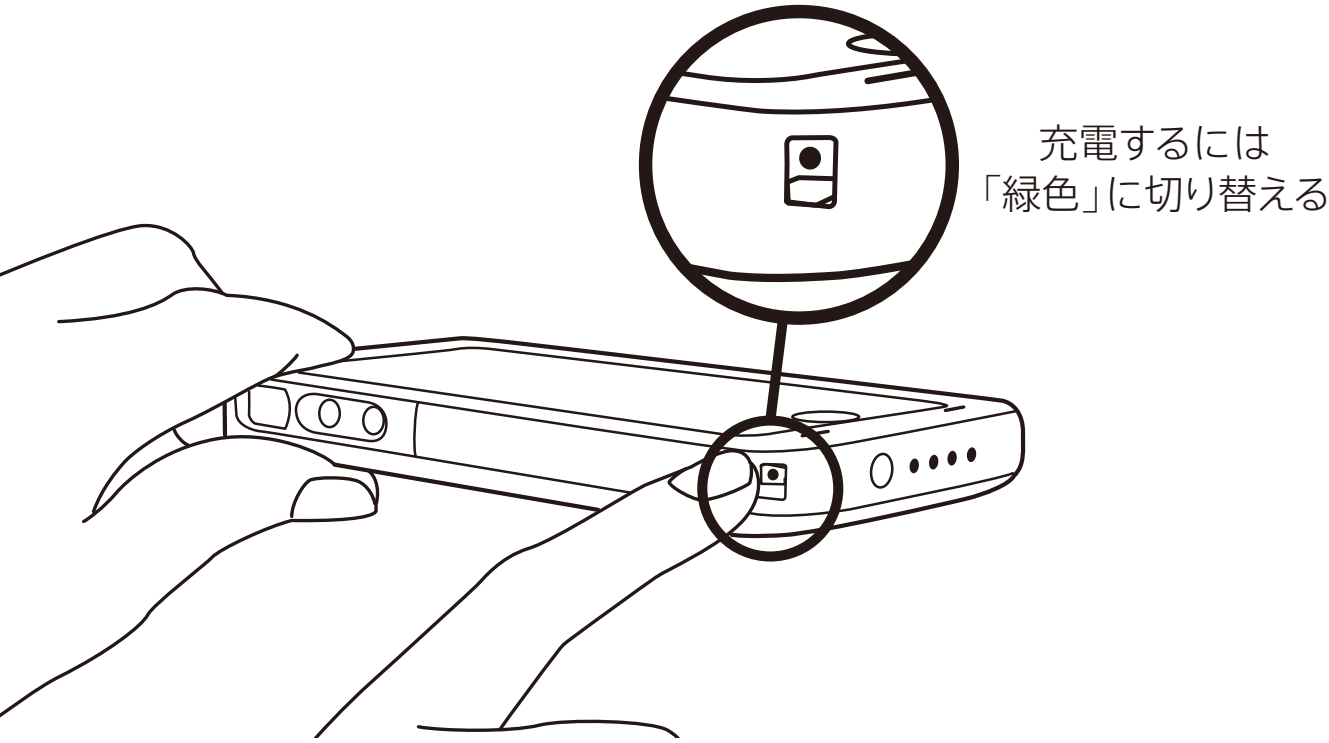
**充電ケーブル**

# iPhoneをJuice Packへ取り付ける




Juice Packの上蓋をスライドさせて取り外し、iPhoneをスライドさせて取り付けます。iPhoneが最後までしっかり取り付けられたことを確認したら、上のイラストのように上蓋をスライドさせて取り付けます。

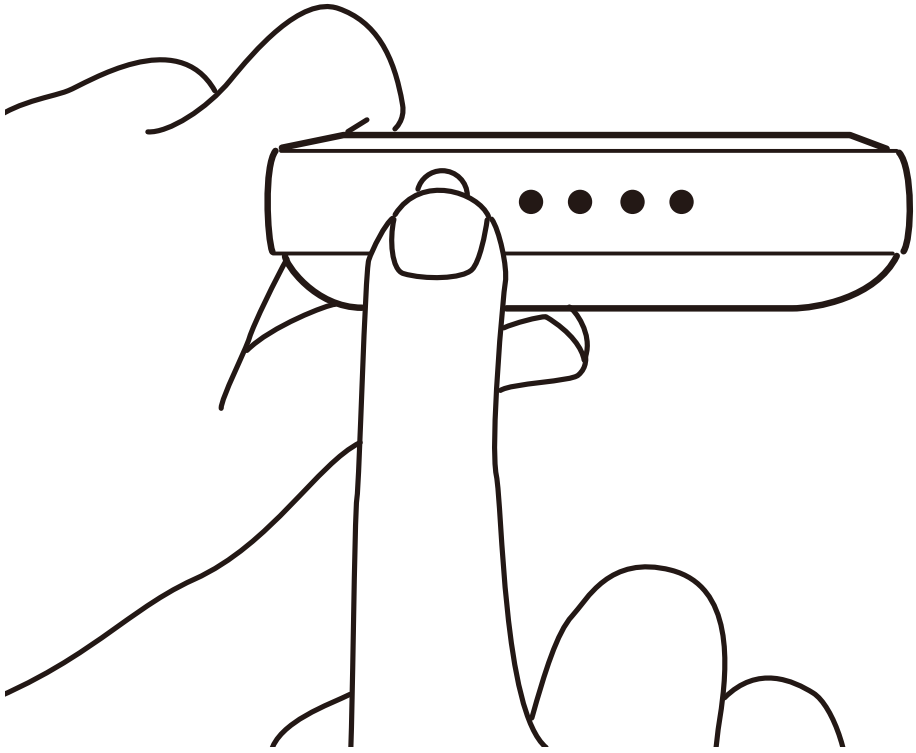
# Juice Packを使ってiPhoneを充電する




Juice Packの正面向かって左下にある「充電スイッチ」を緑色に切り替えることで、Juice Pack内蔵のバッテリーを使ってiPhoneを充電できます。

iPhoneのバッテリーが十分な時は、「充電スイッチ」を赤色に切り替えてください、iPhoneには給電されません。

# Juice Packのバッテリー残量を確認する



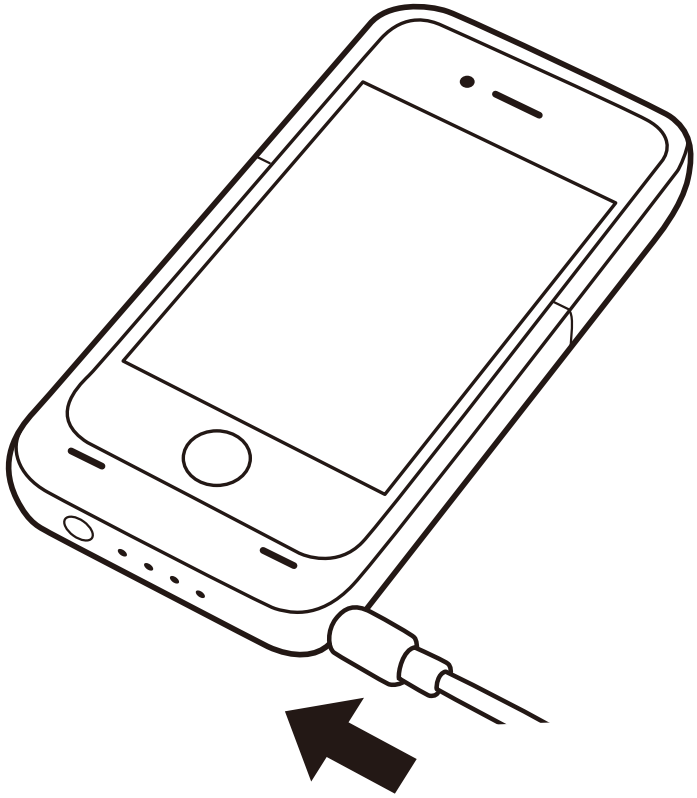
Juice Packの底部のLEDインジケータの横にあるボタンを押すことでJuice Pack内蔵のバッテリー残量を確認できます。バッテリー残量の目安は以下を御覧ください。

バッテリー残量とLEDの点灯数

**100%** 4つ点灯

**75%** 3つ点灯

# Juice Packのバッテリーを充電する



上のイラストのように、Juice Pack の正面向かって右下にある「充電ポート」に製品付属の「充電ケーブル」を接続し、コンピュータのUSBポートやUSB電源に接続して、Juice Packの内蔵バッテリーを充電します。

コンピュータのUSBポートに接続することで充電だけでなくiTunesとの「同期」も行えます。